

# 令和4年度 宮崎県立高千穂高等学校

## 学校関係者評価表

### 校訓

大道を歩む 鍛錬・協調・奉仕

<目指す学校像（本校の使命 本校に要請されているもの 存在意義）>

- (1) 学力や専門性の向上を図り、進路達成ができる学校
- (2) 地域に根ざした、地域に愛される学校
- (3) 地域の生徒が通いたいと望む学校

<目指す生徒像 「社会性を身につけた生徒」>

- (1) 学校を愛し、自分に自信を持ち、夢や希望を抱く生徒
- (2) 挨拶が元気よくでき、清掃がきちんとできる生徒
- (3) 時間を守り、言葉遣いがきちんとできる生徒
- (4) 校歌を元気よく歌うことのできる生徒

**（お願い）**

評価項目1（p2～3）、2（P4～6）、3（p7～8）の「学校関係者評価コメント」およびその右欄「評価」を、ご入力（ご記入）下さい。

<重点目標と主な達成手段> A：充分達成（80%以上） B：ほぼ達成（79～60%） C：やや不足（59～40%） D：かなり不足（39%以下）

評価項目 評価指標・目標	主な取組	成果（○）・課題（●）・改善策（☆）	自己評価	学校関係者評価コメント	評価
1 学力・専門性の 向上	① ・校外模試の実施 ・各種課外、講座、テストを企画する。 ・適切な進路情報を提供し、面談を通してよりよい進路選択の支援を行う。 ・小論文、面接指導の資料を適時作成 ・基礎学力育成テストの活用	○次年度以降も校外模試後の振り返り講座を実施し、生徒の意識向上に努める。(進路) ☆進学夕課外のあり方は、学年毎の状況に見合った実施とする。(進路) ●全クラスを通して学力と意識の差が大きく非常に苦勞することが多い。その差を埋めることが課題。(1学年) ○今年度、以下の取り組みを実施した。(英語) ・B-JET(宮崎大学連携) ・スマートレクチャーコレクションを通した遠隔授業 ・海外とつないだ探究授業 ・熊大高千穂塾 ・日之影中連携授業 ○小論文・面接対策講座、模擬面接を予定通り実施できた。(進路)	B	B ・生徒の能力向上に向け、高い効果が期待出来る取り組みが行われていると思う。成果を評価するための定量的な結果もあると良い。 ・学力向上への先生方の取り組みに敬意を表します。 ・生徒も先生方も一人1台の端末活用の取り組みはとてもよいことだと思います。一方で端末はツール(道具)でしかありません。これからの時代、必要なツール、新しいツールを前にしたとき、積極的に利用して活用することができる人に育ってほしいと思います。と同時に、道具に頼り過ぎないことも大事だと思います。アナログが勝る時もありますので、今必要なのはどちらなのかを見極めて使い分けることができる人になってもらいたいと思います。 ・学力向上からも、情緒の安定からも読書はたいへん有効と思いますが、読書の取り組みや図書室の活用についての話が聞けなかったように思います。ぜひ、朝読書または昼読書、下校前読書など皆で一斉に読書に取り組むこと	B
			C		A
②資格取得指導の充実	② ・資格、検定取得への挑戦を促し、生徒の意識を高め、活動の記録も行わせる。 ・一人一検定(資格)以上合格を目指す。	○情報ソリューション科に関して、検定試験に向けて課外等を実施し、受検に向けて意識高く取り組むことができた結果、合格者が多かった。(1学年) ●3年4組の英検2級については10名には届かなかった。(3学年) ○生徒の資格取得への意識向上は見られるが、朝の時間を有効に活用できていない。(農場・生産流通)	B	B ・生徒の能力向上に向け、高い効果が期待出来る取り組みが行われていると思う。成果を評価するための定量的な結果もあると良い。 ・学力向上への先生方の取り組みに敬意を表します。 ・生徒も先生方も一人1台の端末活用の取り組みはとてもよいことだと思います。一方で端末はツール(道具)でしかありません。これからの時代、必要なツール、新しいツールを前にしたとき、積極的に利用して活用することができる人に育ってほしいと思います。と同時に、道具に頼り過ぎないことも大事だと思います。アナログが勝る時もありますので、今必要なのはどちらなのかを見極めて使い分けることができる人になってもらいたいと思います。 ・学力向上からも、情緒の安定からも読書はたいへん有効と思いますが、読書の取り組みや図書室の活用についての話が聞けなかったように思います。ぜひ、朝読書または昼読書、下校前読書など皆で一斉に読書に取り組むこと	C
③校内研修の充実	③ ・農業機械における安全教育や機会研修の充実を図る。 ・「主体的な学び」研修	○日々の実習で安全教育に取り組んでいるが、学年または学科全体で安全教育の時間確保が必要である。(農場・生産流通) ○観点別評価の研修を実施し、議論を深めることができた。(教務)	B		B

④授業力、教師力の向上	④	・先進校視察の実施。	○宮崎西、済々黌など進学実績をあげている学校へ若手教員を派遣し、授業力向上を図る。(教務)	B	<p>をされてはと思います。関連して「ビブリオバトル」などのイベント開催もよいと思います。生徒だけでなく先生方も参加されると、生徒の本への関心がより深まるのでは。学校司書さんだけでなく高千穂町立図書館の司書さんからの協力も仰ぎ楽しく本と関することで学力の向上へつなげていただければと思います。</p> <p>・資格については、その必要性などを十分に理解して取得を目指す勉強をしてもらいたと思います。社会に出てからの取得は簡単なものではありません。取れるものは積極的に受験してほしいと思います。</p> <p>・評価項目①について 課題にある学力と意識の差を埋めるとあるが、具体的な対策を講じる必要性がある。出来れば、課題の項目に関しては、必ず1項目は改善策を記載していただきたい。特に評価する項目は、熊大高千穂塾、日之影中連携授業及び白谷塾を活用した中学生の夏季冬季学習塾の実施。今後も、高千穂高校生がいろいろな人とつながる環境を提供してもらいたい。</p> <p>・評価項目②について なぜ、項目①にある英語に関しての</p>
⑤主体的・対話的で深い学びの充実	⑤	・進路実現に向けた適切な学習習慣の定着を図る。 ・主体的に課題解決に取り組む姿勢を育成する。	○自分自身をしっかりと見つめ、それぞれの目標に向かって学習を重ねることができた。(3学年) ○各部門課題解決学習に取り組んでいる。(生産流通科)	B B	
⑥教科会の充実	⑥	・観点別評価について、指導と評価の一体化ができるように検討を重ねる。	○学力向上に繋がる観点別評価について、各教科で検証、職員全体で議論。(教務)	B	
⑦1人1台端末活用の積極的実践	⑦	・端末を活用するための研修を計画的に行う。	○会議資料のペーパーレス化、調査関係も省労力化に繋がる取組は進んだ。Googleからの端末貸出しが無くなる。次年度は校務PCか。(教務)	A	
⑧公開授業の充実	⑧	・授業公開旬間を充実させる	○本年度は10/19～21の各半日で対外向け授業公開を実施。参観者多数。(教務)	B	
⑨ICT(オンライン)教育の推進	⑨	・ICT機器を活用した授業の実践 ・各教科でのICT利用の活性化を促す。	○10/17～21の5日間でICT活用をテーマにした授業公開を実施。(教務) ○畜産についてはICT活用が進んでいる。栽培関係ではデータの蓄積中である。(農場・生産流通) ○ICT活用の授業を部職員で実施、商業科や英語科は新たな授業方法を実施し、職員にとっても例示となった。(魅力化推進)	B B B	

				<p>取組みがあるのに、英検2級の合格者が目標に達することが出来なかったのか。合格目標人数は何名の予定なのか改善策なども明確に記載してもらいたい。3項目目の、朝の時間を有効に活用できていないは、課題●ではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・評価項目③④⑤⑥⑦⑧について 特に継続して現項目を取り組んでもらいたい。</li> <li>・評価項目⑨について 農業分野は多岐にわたるが、西白杵が力を入れている畜産について多種多様なICT活用を積極的に学ぶ場を提供してもらいたい。</li> <li>・学力向上に多方面から取り組まれており、先生方の努力には感心いたします。一方、学力と意識の個人差が大きいが、自己肯定感や達成感の差に繋がる懸念がある。個々に応じた学習支援の在り方を再確認お願い致します。</li> <li>・学力の向上は一朝一夕には図れないと思う。一貫性を持ち、継続した取組をお願いしたい。</li> <li>・先進地の視察は資質向上のため重要だと考えます。</li> <li>・社会人として最低限の読む力、書く力、話す力は身につけてほしい。その</li> </ul>
--	--	--	--	---

					<p>ために、学力・専門性の向上と並行して、読書の習慣、漢字テストや作文、スピーチの訓練を行ってほしい。</p> <p>・進学夕課外はととても重要ですので検討していただきたいです。個人個人で集中できる環境が違うので、図書館の一部を自習室として夜間解放するのも良いと思います。</p> <p>・先進校視察はととても良い取り組みだと思います。</p>
--	--	--	--	--	---

令和4年度 学校関係者評価表

宮崎県立高千穂高等学校

<重点目標と主な達成手段> A：充分達成（80%以上） B：ほぼ達成（79～60%） C：やや不足（59～40%） D：かなり不足（39%以下）

評価項目 評価指標・目標	主な取組	成果（○）・課題（●）・改善策（☆）	自己評価		学校関係者評価コメント	評価
<b>2 特色・魅力ある学校づくり</b> ①総合的な探究の時間の充実	①・探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通じて、課題を解決していくための資質や能力を育成する。 ・地域人材を積極的に活用して充実を図る。	○1学年総合探究で地域人材を活用したジアス講座を実施。意識すべきスキルの明示とフィードバックを丁寧に行った。(魅力化推進)	B	<b>B</b>	・外部との交流や地域に入り込む活動を通して、自身の地域を客観的かつ多面的に評価できる能力を培って欲しい。 ・教育相談や人権教育に関して、思春期の学生の心理に寄り添うのは容易でないと思うが、カウンセラーとの連携や学術的観点など参考にしつつ、生徒の笑顔が溢れる環境作りに取り組んで欲しい。 ・少子化の中で生徒数を増やすことはたいへんなことと理解しています。これか	B
		○2学年は外部人材を活用した県外高校生との定期的なオンライン交流により、探究方法を学んだ。(魅力化推進) ○総合探究・課題研究については、全てではないがコーディネーターの参加により学びの質を高めることができた。(魅力化推進)	B A			
②教育相談の	②・生徒が安心、安全に生活で	●男女間・SNS 等のトラブルなど、知識の無さ、考えの甘	B			

充実		<p>きるよう、校内美化や学校環境を生徒と共に整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめ等が未然に防げるよう、柔軟かつ速やかに組織的に対応する。</li> <li>・教育相談室の活用を図り、教育相談に関する情報を収集・発信する。</li> </ul>	<p>さを感じる。関係各部との連携・外部機関の手を借りながら進めていけたらと思う。(1学年)</p> <p>○スクールカウンセラーと連携をとり、計画的に面談等を実施できた。(保健教育相談)</p> <p>●カウンセラーとの面談や教育相談室利用を必要とする生徒が度々見られる。コミュニケーションスキルを身につけさせる取り組みが必要ではないか。(保健教育相談)</p> <p>☆コミュニケーションに特化した SST を必要な生徒に実施できるよう計画していく。(保健教育相談)</p>	A		<p>らも特色ある学校、魅力ある学校づくりをすすめていただきたいと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校での行事やその感想などの情報発信をこれまでどおり、これまで以上にお願ひします。今はデジタルとアナログどちらも重要な時代だと思います。特に SNS 等を活用した情報発信は「生もの」と思いますので新鮮なうちにできるだけたくさん発信していただければと思います。個人的な生徒の話題に出身中学校名を書いていただいていますので、身近に生徒を感じる事ができてよいと思います。「学校長だより」引き続きよろしくお願ひします。</li> <li>・悩み事を抱える生徒にいつでも誰かが寄り添ってあげる体制が大事だと思います。気軽に相談できる人や場所づくりを引き続きお願ひします。</li> <li>・高校生に年齢に近い若者をピアサポーターにされてはいかがでしょうか。</li> <li>・地域の行事やボラに積極的に関わる生徒が一人でも増えるといいと思います。併せて地域の人材をもっともっと活用されてはいかがでしょうか。</li> <li>・進路指導(進学、就職)についての取り組みを具体的に伺いたかったです。</li> <li>・評価項目①②③について 特に継続して現項目を取り組んでもら</li> </ul>
③生徒主体の学校行事実践	③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事の内容に生徒会を通じ生徒の意見を反映させ、生徒の主体的な取組につなげる。</li> </ul>	<p>○学校行事の企画段階から生徒会等の意見を取り入れ、生徒の主体的な活動を引き出す。(生徒指導)</p> <p>○生徒会主体による校則の見直しが実現した。(生徒指導)</p>	B		
④グローバル・プロジェクトの推進	④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域人材を積極的に活用し、生徒の意欲に適する生きた学びの機会を提供する。</li> </ul>	<p>○活動内容明確化のため、2つのクラブに再編成した。理念の確認と、キャリア形成を見据えてそれぞれの活性化を図っている。(魅力化推進)</p> <p>○地域みらい留学生を受け入れ、地域での学びの機会を例年以上に設けることができた。(魅力化推進)</p> <p>○海外からの留学生を受け入れ、校内外において文化的な交流を行うことができた。(魅力化推進)</p>	B	A	A
⑤地域貢献 日本一	⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事や・ボランティアへの積極的な参加を促す。</li> <li>・地域の行事やイベント等に参加して、交流を深めることで社会性を身につける。</li> <li>・広報誌やプレスリリースを活</li> </ul>	<p>○地域のボランティア活動に積極的に参加する生徒が増えてきている。(2学年)</p> <p>○地域イベントへの参加、販売実習により促進されている。(農場・生産流通)</p> <p>○より多くの情報発信を行った。更には、地域情報紙に掲載された学校の記事が容易に閲覧できるよう学校ホー</p>	B	B	B

		用した積極的な情報発信	ムページにリンクを張った。(事務) ○ボランティアをさらに促進するために、「高千穂レオクラブ」の設立に向けて取り組んだ。(魅力化推進)	B		
⑥礼法指導の徹底	⑥	・日常的な礼法指導を徹底させ、社会人として望ましい立ち振る舞いを身につけさせる。	○普段から大きな声で挨拶がしっかりできる生徒が多い。 卒業まで継続できるよう指導していく。(2学年) ○年度初めに集団行動を行い、毎時間継続して指導を行っている。(保健体育)	B B		
⑦特別支援教育の推進	⑦	・学校生活全般において配慮すべき点や教育的ニーズを把握し、不安や困難を改善、解消できる方向に向かわせる。 ・通級に関する研修を深め、ニーズに合った支援体制を構築する。	○学年会、教育相談情報共有会等で情報共有を図り、組織的に対応することができた。(保健教育相談) ○外部・担任・学年会・情報共有会との連携を図り、授業観察・ケース会議等を行い、該当生徒への対応を学校・地域全体で検討することができた。(保健教育相談) ●通級指導での授業の様子や内容など、他の職員の理解を深める取り組みが必要。授業へ参加できる体制を今後検討していく必要がある。(保健教育相談)	A A C		
⑧人権教育の推進	⑧	・いじめ問題や SNS 問題、不登校生徒の早期発見に努め、教育相談部と連携して組織的に指導・援助を行う。	○2学期に入り欠席者がほとんどなくなった。普段から生徒の様子に気を配り、小さなサインを見逃さないようにしていきたい。(2学年) ☆いじめ防止基本方針について、職員会議、全校集会、PTA 総会で確認を行い、未然防止・早期対応につなげる。(生徒指導)	B		
⑨部活動の活性化	⑨	・部活動への積極的な参加を促す。 ・部活動加入を積極的に呼びかける。また、技術指導だけではなく、生活指導にも力を入れる。	●部活動加入率が少ない。未加入者集会等も行っている。(1学年) ○部活動においては、2年生が中心となって積極的に活動するようになった。(2学年) ☆年度当初に部活動紹介の行事やキャンペーンなどを実施し、4月末での加入を促進する。(生徒指導)	C B		
⑩環境美化と	⑩	・師弟同行による清掃の徹底	○日々の清掃活動には時間いっぱい積極的に取り組ん	B		

いたい。

- ・評価項目④について  
地域みらい留学生を受け入れている体制は非常に素晴らしい。出来れば、留学生や宿泊を受け入れた家族などの体験談や感想を聞ける場(機会)を提供してもらいたい(今後の留学生受け入れのため)。
- ・評価項目⑤について  
苗物販売実習は、地域の評判も高く、今後も継続してほしい。生産や販売の過程を Facebook やインスタグラムなどの SNS を有効に活用して知る機会を増やすといいいのではないかな。
- ・評価項目⑥⑦⑧について  
全生徒が共通した認識で、思いやりや挨拶については日頃から意識して取り組んでください。
- ・評価項目⑨について  
部活動加入は、義務ではないが加入率が少ないのは、とても気がかりである。是非、加入率が向上するように集会を通して生徒の意見を聞き課題に取り組んでももらいたい。
- ・評価項目⑩について  
高千穂レオクラブの設立を機に、様々なボランティアに対する取り組みを生徒全員が共通した意識を持ってもらいたい。ボランティアに参加する生徒が偏る

<p>整備の充実</p>	<p>を図り、校内の美化・緑化に取り組む。</p> <p>・農場内の環境整備に常時努める。</p> <p>・不調箇所の改善</p>	<p>でいる。(3学年)</p> <p>●清掃の取りかかり、取り組み状況がよくない生徒が固定化している。教員も開始時間には清掃場所に行き、時間いっぱい取り組むように指導する。(2学年)</p> <p>○農場の美化・環境整備・機械の安全については適宜実施できている。(農場・生産流通)</p> <p>○環境整備については主管課へ予算を請求、順次実施した。軽微なものはその都度対応。(事務)</p>	<p>C</p> <p>B</p> <p>A</p>	<p>ことがないように。</p> <p>・グローバルプロジェクトやボランティア活動の意識が、学校側も生徒も非常に高く、魅力化推進に力を入れていることがうかがえる。事業の充実さに驚かされるとともに、生徒の思考、意識の変化が知りたい。ローカルテレビなどで事業の様子を発信すると、高校の良さが広く周知されるのではないかと。SNSトラブルや男女間の知識などの弱さが気になるので、LINE株式会社や、慈恵病院の無料講師などを活用してはどうか。</p> <p>・SNSの使い方や金銭感覚の醸成について研修をおこなうべき。</p> <p>・登下校時の挨拶は徹底されているように思う。高千穂の伝統として継続していただきたい。</p> <p>・G I A H S と神楽が高千穂高校の特色・魅力の両輪です。特にG I A H S の活動は内外への情報発信必須。地域人材の情報開示、フィードバックの内容をもっとファンにアピールしてほしい。コーディネーターの情報も地域に発信して地元で根付かせる工夫を。</p> <p>・グローバルプロジェクトのなかで、まちなか観光案内の存在感が薄い。観光協会にテコ入れをお願いした方がよい。希望する生徒がいなければ無理に継続しな</p>
--------------	---	---	----------------------------	--



					<p>い判断も必要。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域みらい留学生受け入れの成果は予想以上であったと思う。学校運営上の限界ということで受け入れ人数を減らざるを得ない状況は、特色・魅力ある学校づくりにとって大きな損失。</li> <li>・礼法指導と人権教育の観点から「学校長だより」の発行は地域で高く評価されている。</li> <li>・歩きスマホの生徒を見かけることがある。大人でさえスマホ依存症なのだから生徒はそれ以上にスマホに依存していると思う。寝不足で授業や部活動の質が低下していないかチェックが必要。</li> </ul>
--	--	--	--	--	--

令和4年度 学校関係者評価表

宮崎県立高千穂高等学校

<重点目標と主な達成手段> A：充分達成（80%以上） B：ほぼ達成（79～60%） C：やや不足（59～40%） D：かなり不足（39%以下）

評価項目 評価指標・目標	主な取組	成果（○）・課題（●）・改善策（☆）	自己評価		学校関係者評価コメント	評価
<b>3 地域・保護者との連携</b> ①中学生が興味を持つリーフレット作成	①・中学生の視点をとり入れた広報活動を行う。	○コーディネーターとの協働により広報の質的向上が進んでいる。今年度は広報物を中学生目線で徹底した。(魅力化推進)	A	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いち進学先ではなく「地域の高校」となれるよう取り組みを継続して欲しい。</li> <li>・中学校との連携はよい取り組みと思います。</li> <li>・中学校だけでなく小学校5, 6年生も漠然とした進路を決める中で、地元の高校と関わることはよいように思います。パンフも対象を中学生だけでなく小学校高学年</li> </ul>	B
			C			
②PTA活動の充実	②・PTA 総会、PTA 各関連行事の充実 ・PTA 各委員会の取組内容の	●クラス役員選出や学級懇談などさらに工夫が必要。出席率向上については今年度末までに役員会等で検討したい。(図書渉外)	C			

		検討と活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PTA 総会出席率(空欄は昨年度) 65.0% (80.0%)</li> <li>○PTA 諸活動については、各学年会および各専門委員会とも、早めの活動で積極的に実施。(図書渉外)</li> </ul>	A	<p>まで枠をひろげて作成されてはいかがでしようか。中学校三年間はあつという間です。保護者にもご理解いただいたうえで会話の機会になるだけでもよいことではと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4年度のポスターはとてもよい感じでした。</li> <li>・運営協議会に4年度はじめて参加させていただきましたが、毎回時間が足りないと感じました。学校からの説明も十分に時間をかけて聴きたいものですが、ほかの委員のご意見もしっかり伺いたいと思いました。</li> <li>・5年度からはコロナとの付き合い方も変わることでしょう。高千穂高校で学ぶ生徒たちが充実した学校生活が過ごせるよう引き続き先生や職員の皆様のご尽力をお願いします。</li> <li>・評価項目①～⑧について</li> </ul> <p>取り組みとしては、多種多様な活動やプロジェクトを拝見しました。 危惧するところは、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 参加する生徒が限られていないか。</li> <li>(2) 生徒の自主性を尊重して、2つ3つは、生徒自身が発案した活動などが出来ないか。</li> <li>(3) 各項目について、実際に参加した生徒の声を伝える場がもっと欲しい。</li> </ol>
③魅力的なオープン・スクールの開催	③	・事前準備を充実させ、オープンスクールの効果を高める。	○中学生が希望の複数学科の特徴を理解できるよう、各学科の時間帯・会場をあらためた。各学科の内容充実により概ね肯定的な評価であった。(魅力化推進)	B	
④近隣中学校と連携した進路指導の充実	④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校3年生に対する講習の実施</li> <li>・GIAHS出前授業の実施</li> <li>・生産流通科の各種交流事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○西臼杵3町の中学生に対する夏季・冬期講習を行い、本校生徒も参加して活躍の場が広がった。(進路)</li> <li>○小中学校からの要請に応じて、GIAHSに関する出前授業を4校で実施した。(魅力化推進)</li> <li>○「学科間連携」「学校間連携」「校種間連携」については行えたが、突発的なものもあり、本校生徒の成長につながるよう計画的に行う必要がある。(農場・生産流通)</li> </ul>	A A B	
⑤学校運営協議会の充実	⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営協議会を定期的に関き、多様な地域の方々から、学校運営についての御意見を伺う。</li> <li>・魅力化支援事業補助金(高千穂町)を活用した本校の地域協働活動の事業内容を検討し、実践する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○魅力向上推進委員会以外の、民間を中心とした方々に委員を委嘱し、学校の活動について、御意見を伺った。(魅力化推進)</li> <li>●班別探究活動で校外に出かける班が少なく、該当予算を上手く活用できなかった。(魅力化推進)</li> </ul>	B C	
⑥中学校説明会の工夫と充実	⑥	・各中学校で行われる高校説明会の内容を検討。	○中学生から見て本校の特色がわかり、力を伸ばせる環境があることを主に伝えた。魅力向上推進委員会による地域へのアンケートで教科への関心が高い事実を踏まえ、各学科が充実させている教育内容と、それを支える学校生活の	B	

			変革を内容の中心とした。(魅力化推進)			(4) SNSをもっと活用して高千穂高校をPRしてもらいたい。 (5) 高千穂高校独自の特色ある専攻コースがある学科を考えてみてはどうか(例えば、畜産専攻科や林業専攻科など)
⑦中学校説明会の説明者技能向上	⑦	・高校説明会における各学科の説明方法を共有し、互いに伝え方を向上させる。	○発問形式やICT機器の持ち込みなど他学科の工夫や、熱量や表現に長じた職員の伝え方を参考にするなど、複数職員が関わることで職員間の刺激となった。(魅力化推進)	B		
⑧同窓会と連携した学校活性化	⑧	・同窓会諸活動への積極的な関わりと連携 ・同窓会活動の会計面からの支援	☆同窓会の新体制が11月に決定し、これから活動がスタート。積極的な関わりを考えている。(図書除外) ○同窓会活動については、活動と連動して適正な事務処理を行った。	B		<p>・地域としっかり連携し、人材活用や近隣中学校との連携、支援が充実していると感じる。学校運営協議会のシステム構築もなされていて、素晴らしいと思う。PTA総会や役員のあり方、決め方はどこでも悩みの1つだと思うので、件数、地域性を鑑みて臨機応変に対応すべきだと思う。</p> <p>・(魅力向上推進委員会などの) 予算増やすべき</p> <p>・学校説明会から一歩進み、「学生を獲得する」という強い気持ちでプレゼンスを行っていただきたい。</p> <p>・高校を守るという同窓会会員の共通認識が必要。</p> <p>・魅力化推進の成果もあり、広報物(パンフレット・ポスター)が昨年、一昨年から変化した。一部評価の声も聞かれたが、総体として魅力を伝えきれていない(高千穂高校らしくない)印象。生徒モデルの選定が大きな課題。</p> <p>・生徒数の減少は、PTA数の減少に直結している。短期的な対策として量より質を</p>

					<p>目指すと良い。(責任感あるリーダーの発掘)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・G I A H Sの活動成果が見えてこない。情報発信力の問題であればその点は改善の必要あり。G I A H Sで学んだ生徒がどの程度力をつけているのか地域の方や保護者は確認したいし、学校はもっと内外に発信すべき。</li> <li>・昨年と比較して学校運営協議会が充実した。議論・討論の時間が増えたことが要因。ただし出席の先生方の表情がとても暗くイキイキしていないことが気になった。</li> <li>・高千穂高校ファン獲得にむけて地域との協働をさらに進める。西臼杵3町、企業、民間団体等とのコラボや共同事業。P T A・おがたま会との連携をさらに強化。</li> </ul>	
--	--	--	--	--	---	--